西濃桃李高等学校　通信教育実施計画

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２　単位
対象学年	第　　１　　学年				
授業担当者					
使用教科書	新編　現代の国語　東書	副教材			
スクーリング	必要出席時間数	２単位×１　　＝２時間以上	スクーリングとレポートを両方合格することで履修が認められる。		
レポート	必要提出枚数	２単位×３　　＝６枚			
期末試験	合格得点目標	２０点以上	考査範囲のスクーリング受講とレポート提出が受験要件		

【科目の目標】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

【年間指導計画】※学習方法欄の〇は週５週３、□は週１在宅・配当時間は週５生を基準とする。

月	指導単元・項目	学習方法			レポート	評価の観点			配当
		スクーリング	レポート	試験	（〆切期日）	知	思	主	時間
4	現代文編１　随筆 『さくらさくらさくら』	○	○□		No.1 4/30	〇	〇	○	3
5	古文編１　古文入門 『古文に親しむ』	○	○□			〇		〇	2
6	『児のそら寝』 漢文編１　漢文入門	○□ ○	○□ ○□		No.2 6/15	〇 〇		〇	3 3
7	漢文編１　漢文入門 『訓読の基本』他	○□	○□		No.3 7/15	〇	〇	〇	3
8	前期期末試験対策								
9	前期期末試験 現代文編３　詩歌	〇	〇□	〇□	No.4 9/30	〇 〇	〇 〇	〇	1 4
10	現代文編４　小説２ 『羅生門』	〇	〇□		No.5 10/31	〇		〇	4
11	古文編４　物語 『芥川』	〇□	〇□			〇	〇	〇	3
12	漢文編３　論語―八章 『学ぶということ』他	〇□	〇□		No.6 12/10	〇	〇	○	4
1	後期期末試験対策	〇□	〇□						3
2	後期期末試験(1,2 年) １年間の総復習			〇□		〇	〇		1
3	2,3 年生に向けての予習								